

# さまざまな領域から発達障害を解説 発達障害事典

日本LD学会 編 A5判・640頁 ISBN978-4-621-30046-6 定価(本体20,000円+税)

## 本書の特徴

- ・近年、問題となっている特に知的障害のない発達障害に焦点を当てて解説。
- ・内容は教育、心理、医療、福祉、労働、司法など、すべての分野をほぼ網羅。
- ・執筆者は我が国の第一線で活躍する第一人者の方々。
- ・1項目見開き2ページで興味深く解説する「中項目主義」。
- ・様々な分野で活躍する専門家、学生・院生をはじめ、広く発達障害に関心のある方に最適な内容構成。

## 関連書籍



**発達心理学事典**  
日本発達心理学会 編  
ISBN978-4-621-08579-0  
A5判・714頁  
定価(本体20,000円+税)



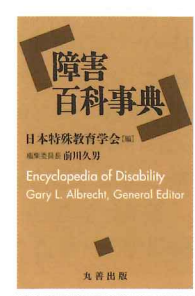
**社会福祉学事典**  
日本社会福祉学会  
事典編集委員会 編  
ISBN978-4-621-08814-2  
A5判・812頁  
定価(本体20,000円+税)



**心理臨床学事典**  
日本心理臨床学会 編  
ISBN 978-4-621-08408-3  
A5判・774頁  
定価(本体15,000円+税)



**社会心理学事典**  
日本社会心理学会 編  
ISBN 978-4-621-08107-5  
A5判・706頁  
定価(本体20,000円+税)



**障害百科事典**  
日本特殊教育学会 編  
ISBN 978-4-621-08559-2  
A5判・2776頁  
定価(本体200,000円+税)

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階 書籍営業部 TEL(03)3512-3256 FAX(03)3512-3270  
<http://pub.maruzen.co.jp/>

丸善出版：発行 FAX(03)3512-3270

発達障害事典 ISBN978-4-621-30046-6 定価(本体20,000円+税) \_\_\_\_\_冊

取扱店 \_\_\_\_\_冊

お名前 \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

注文書

※ご注文いただいた個人情報は、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。

tom.16.A01e

日本LD学会設立25周年記念出版

# 発達障害事典

日本LD学会 編 A5判・640頁 ISBN978-4-621-30046-6  
定価(本体20,000円+税)

心理、教育、医療、福祉、司法などの  
さまざまな面から発達障害を解説

## 編集委員長

柘植雅義 筑波大学人間系教授

## 編集幹事長

緒方明子 明治学院大学心理学部教授

## 編集幹事

梅永雄二 早稲田大学教育学部教授

大塚玲 静岡大学教育学部教授

小野次朗 和歌山県発達障害者支援センター顧問

熊谷恵子 筑波大学人間系教授

佐藤克敏 京都教育大学教育学部教授

里見恵子 大阪府立大学地域保健学域准教授

## 編集委員

井澤信三 兵庫教育大学大学院特別支援教育専攻教授

岡崎慎治 筑波大学人間系准教授

岡田智 北海道大学大学院教育学研究院准教授

熊上崇 立教大学コミュニティ福祉学部助教

関あゆみ 北海道大学大学院教育学研究院准教授

高橋知音 信州大学学術研究院教育学系教授

中山健 福岡教育大学教育学部教授

二宮信一 北海道教育大学教育学部教授

野口和人 東北大学大学院教育学研究科教授

松本恵美子 関西国際大学教育学部特任准教授

武藏博文 香川大学教育学部教授

若宮英司 藍野大学医療保健学部教授

涌井恵 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所  
情報・支援部主任研究員

丸善出版



# 刊行にあたって(一部抜粋)

発達障害に関する研究は非常に学際的です。しかも、それぞれの学術研究は日進月歩の様相で、さらに、種々の法的整備も充実の方向に向かっています。また、この分野は、国連をはじめ、諸外国における取り組みとも、密接な関係を持ちつつ発展してきています。

本事典では、近年、特に21世紀になって以降、学術研究や社会において、大きな関心や注目を呼んでいる発達障害について、特に知的障害のない発達障害に焦点を当てました。およそすべての分野をあまねくカバーし、理論的な事項から実践的・応用的な事項まで、各項目を我が国の第一線で活躍する第一人者の方々に執筆いただきました。そして、各項目を見開き2ページで解説する「中項目主義」のスタイルをとることにしました。また、各項目には、必要に応じて、図表や写真、などの図版を積極的に取り込み、分かりやすさも目指しています。さらに、類似した項目間を行き来して参照できるような工夫もしました。

読者は、発達障害に係る基礎的な学術研究に携わる方々、教育、心理、医療、福祉、労働、司法、行政など、様々な分野で活躍する専門職等の方々、そして、まさにこれから発達障害について本格的に学ぼうとする学生・院生を想定しています。

さらに、新たな学際領域の創設への貢献も密かに期待し、一般の方々にも広く手に取っていただけるよう工夫しました。発達障害に係る学術研究の現時点での到達点を駆使して作り上げられた本事典であるからこそ、どのような読者にも安心して手にとっていただけるものと自負しております。

『発達障害事典』編集委員長  
一般社団法人日本LD学会理事長  
柘植雅義

学入試における配慮／教育におけるICT利用／特別支援教育におけるICTの活用／デジタル教科書／教材・教具／教育のユニバーサルデザイン／協同学習／教育課程／就学支援のしくみ／交流および共同学習／障害理解教育／幼稚園・保育園・認定こども園での支援／小学校での支援／中学校での支援／高等学校での支援／大学での支援／幼児ことばの教室／通級による指導／LDの通級による指導の実際／ADHDの通級による指導の実際／自閉症の通級による指導の実際／言語障害の通級による指導の実際／特別支援教室／自閉症・情緒障害特別支援学級／高等特別支援学校／フリースクール／学力検査／学習困難／才能教育／学校での気づき／RTI／ひらがなの読み指導／ひらがなの書字指導／漢字の読み指導／漢字の書字指導／英語の読み書きの指導／読解の指導／言語コミュニケーションの指導／計算・図形の指導／文章題の指導／ソーシャルスキルトレーニング／ライフスキルトレーニング／機能的アセスメント／トークンエコノミー／アンガーマネジメント／スクールワイド・クラスワイドな支援／不器用さの指導／きょうだいへの支援／保護者への支援

認知機能の発達／認知機能のアセスメント／読み書きのアセスメント／数概念と計算の発達／文章理解と指導／文章産出と指導／記憶の促進要因／ワーキングメモリーと学業／メタ認知と発達障害／応用行動分析の諸技法／強化と弱体化／般化、転移、維持／観察学習の活用法／学習性無力感に至る課題／刺激等個性理論に基づいた学習／コミュニケーションの発達／言語発達とアセスメント／機能と言語行動／構音の発達と指導／吃音の生起要因と指導／インリアルアプローチによるコミュニケーション指導／模倣と言語発達／障害受容と自己理解／自己概念と自尊感情／セルフエフィカシーと学習の関連／小集団指導と仲間媒介介入法／発達障害へのパーソナリティテストの活用／動機づけの向上／情動の処理過程／感情理解・表情認知／高校生・大学生

## 目次

### 0. 導入

発達障害／学習障害(LD)／ADHD／自閉症／コミュニケーション症(障害)／知的障害／行動障害

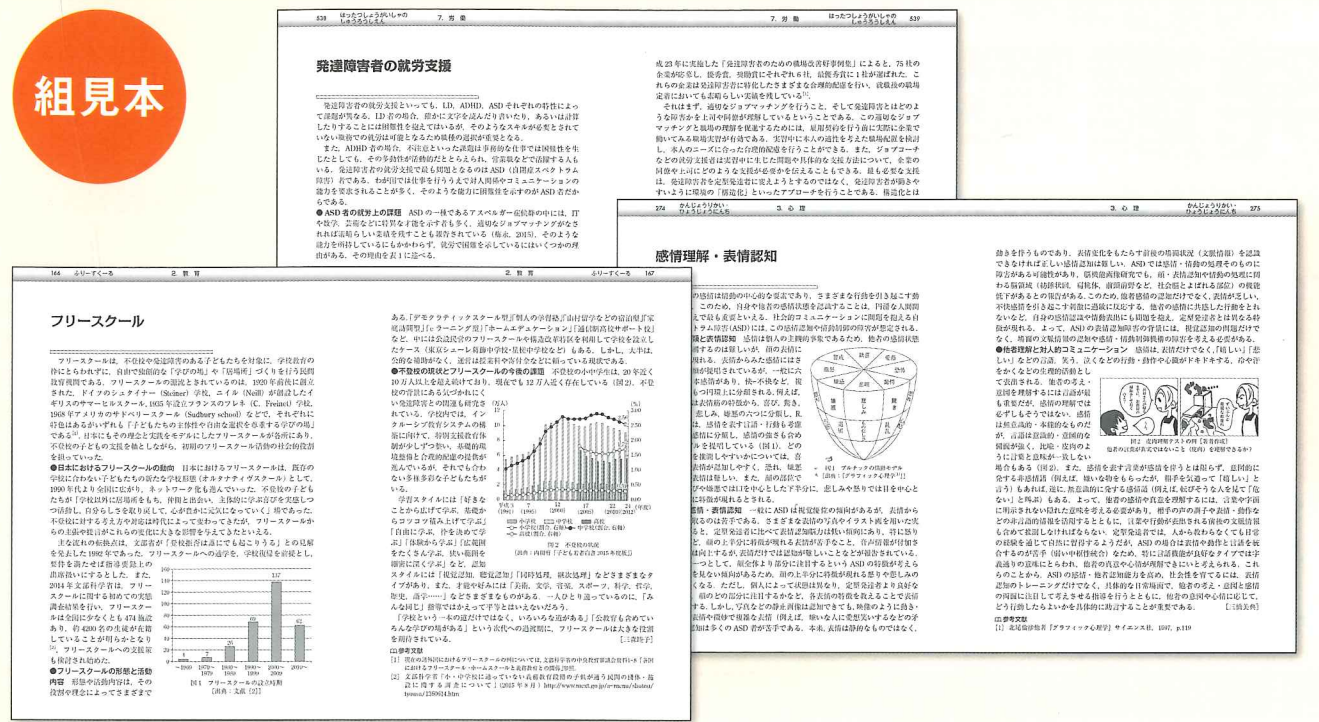
### 1. 基礎

LD/ADHD心理的疑似体験プログラム/SKAIP:LDの判断と診断のためのスクリーニングキット／個人間差と個人内差／CHC理論と知能／PASS理論／同時処理と継次処理／前頭葉機能と発達障害／聞く、話すのしくみ／読み書き障害にかかわる用語の整理／読み書きと脳局在／読む、書くのしくみ／読みと音韻認識／二重障害仮説／逐次読みの原因／仮名と漢字の特性／日本語と英語におけるディスレクシアの違い／言語発達と読み書き／書字障害／視機能・視覚認知と学習／計算における困難／推論(文章題)における困難／実行機能、報酬系とADHD／応用行動分析学の基礎理論／社会性の発達と起源／心の理論／ASDの弱い中枢性統合／言語学的四側面／コミュニケーションにおける語用論障害／談話能力と要約／日本LD学会／特別支援教育士

### 2. 教育

特別支援教育／文部科学省による発達障害に対する施策の変遷:特別支援教育開始まで／教員養成と教員免許状／校内委員会／特別支援教育コーディネーター／専門家チーム会議と巡回相談／特別支援連携協議会／特別支援教育支援員の活用／スクールカウンセラーの活用／スクールソーシャルワーカーの活用／特別支援学校のセンター的機能／個別の指導計画／個別の教育支援計画／相談支援ファイル／インクルーシブ教育システム／合理的配慮と基礎的環境整備／テスト・アコモデーション／大

## 組見本



とメンタルヘルス／保護者の障害受容過程／虐待と発達障害／発達障害と不登校・いじめ／ペアレントトレーニング／チームアプローチ／コンサルテーション／アセスメント／テストバッテリーの組み方／スタティックアセスメントとダイナミックアセスメント／積極的行動支援／機能的アセスメントと環境アセスメント／セルフマネジメント／問題行動への対応／競合行動バイパスモデルと代替行動／認知行動療法(ACT含む)／遊戯療法／単一事例研究法／質問紙調査法／実験計画法／観察法／インタビュー法／質的研究の分析法／量的研究の分析法／心理検査／研究倫理

### 4. 医療

中枢神経系／末梢神経と筋肉／神経系機能の発達／神経伝達物質／微細神経学徴候／遺伝／脳波検査／聴性脳幹反応／脳画像検査／脳機能画像検査／染色体検査／ICD/DSM／神経発達症候群(障害群)／知的能力障害／音音障害／言語症(障害)／発達性協調運動症(障害)／チック症／統合失調症／うつ病(うつ病性障害)／不安症(障害)／選択性緘黙／強迫性障害／反応性アタッチメント障害／心的外傷後ストレス障害／犯行挑発症・素行症／睡眠障害／摂食障害／心身症／てんかん／脳性麻痺／染色体異常症／神経変性疾患／脳炎・髄膜炎／脳外傷・高次機能障害／低出生体重児・周産期障害／虐待／起立性調節障害／後天性脳機能障害／視覚障害／視機能・視覚認知障害／聴覚障害／認知障害を起こすその他の神経疾患／物質依存／行動の依存／薬物使用の一般的な考え方／ADHDの治療薬／向精神薬／作業療法／言語聴覚療法／理学療法／乳幼児健康診査／5歳児健診の試み／医療・医療連携／医療と教育の連携／学校保健安全法

### 5. 福祉

児童相談所／家庭児童相談室／知的障害者更生相談所／相談支援事業所／発達障害者支援センター／児童発達支援センター／地域活動支援センター／計画相談支援／障害児相談支援／特別児童扶養手当／障害年金／障害者手帳／障害児保育／放課後等デイサービス

### 6. 成人生活

大学における発達障害学生のキャリア教育／大学におけるアスペルガー症候群学生の支援／生活の質／高齢になった発達障害者／社会参加／成人期の自己理解／生活自立支援／自己決定支援／自立の検討／余暇活動の充実／カミングアウト支援／二次的な問題:ひきこもり・ニート／社会生活を支える／地域づくり／地域に根ざしたりハビリテーション(CBR)／支援技術／国際生活機能分類(ICF)／児童虐待と発達障害／親の会／当事者の会／ユニバーサルデザイン／症状妥当性/TEACCHプログラム／成人生活における余暇／成人生活におけるマナーとルール／成人生活におけるライフスキル

### 7. 労働

定時制・通信制高校における課題と支援／職業リハビリテーション／職業カウンセリング／職業アセスメント／援助つき就労／職場定着指導(フォローアップ)／就労支援機関／発達障害者の就労支援／職業準備性のピラミッド

### 8. 司法

少年法／少年鑑別所・少年院／保護観察／発達障害と触法行為(治療と指導)／児童自立支援施設／後見・保佐・補助／自閉症スペクトラム症(ASD)と触法行為／LDと触法行為／発達障害と触法行為:海外における縦断的研究／発達障害と触法行為:海外における予防、教育プログラム／地域生活定着支援センター

### 付録

<法令・条約> 発達障害者支援法／学校教育法／障害者総合支援法／障害者雇用促進法／障害者差別解消法／国連障害者の権利条約／<国際> アメリカにおける発達障害／イギリスにおける発達障害／韓国における発達障害の現状／オーストラリアにおける発達障害／スウェーデン・フィンランド・ノルウェーの特別教育／シンガポールにおける発達障害